



# 新<sup>しん</sup> 緑<sup>みどり</sup> ニュース



## 病院の理念

確かな医療技術  
やさしい対応  
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん  
**医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院**  
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7  
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271  
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)

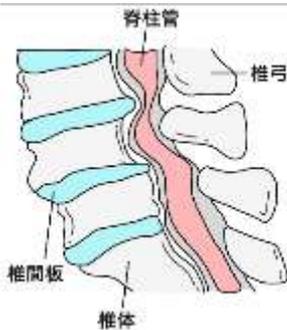


## 病気の話「腰部脊柱管狭窄症 ～足のしびれにご用心！～」

横浜新緑総合病院 整形外科 副部長 川村 耕平

### 【腰部脊柱管狭窄症とは】

腰椎には下肢運動機能や、膀胱・肛門の機能を司る神経が通っており、その通り道を脊柱管といいます。加齢などにより骨や靭帯、軟骨が変形し、脊柱管の通り道が狭くなり神経を圧迫し症状が出現した状態を腰部脊柱管狭窄症といいます。下肢の痛みやしびれ、脱力が生じたり、失禁、頻尿、便秘などが起こったりします。また腰における神経圧迫は歩行や立位の時に増強するため腰部脊柱管狭窄症の症状は歩行や立位で悪化し（間欠跛行）、椅子に座っていたりベッドで横になっていたりとすると、軽くなったり消失したりします。



### 【腰部脊柱管狭窄症の診断】

腰部脊柱管狭窄症の診断は、臨床所見と画像所見が一致したときに診断がつきます。症状は、いつからどの部位がどのような時に強く症状がでるのか？など問診で詳しく聴取します。診察では、どのような姿勢で下肢の症状が増強するのか、しびれ・痛みの部位はどの神経支配領域なのか、麻痺がある場合はどの筋肉が麻痺をしているのか、反射は亢進しているのか低下しているのかなど身体所見を取ります。その後レントゲン・CT検査・MRI検査などの画像診断を行います。画像で狭窄がある部位と診察所見の部位が一致して初めて腰部脊柱管狭窄症の症状であると判断します。



### 【腰部脊柱管狭窄症の治療法】

腰部脊柱管狭窄症の治療法は、主に、薬物療法やブロック注射、リハビリなどを行う**保存療法**と狭窄している部分の圧迫を取り除く**手術療法**があります。

治療法の選択は患者さん一人一人の生活環境や状況により異なるため、よく話しをして決める必要があります。手術療法をお勧めする場合は、主に薬物治療やブロック注射、リハビリなどの保存療法を行っても症状が改善せず、症状が悪化している場合や、長期に症状が続き、日常生活に支障をきたす場合、下肢の麻痺が進行してきた場合、尿や便の出がわるくなったり漏れたりしてしまうようになってきた場合には早めの手術をお勧めしています。



当院では、丁寧に診察をさせていただき、診察所見と画像所見から疾患を特定します。



原因がはっきりしたら、まず手術以外の方法で症状が改善できるかを考え、薬物治療、ブロック注射、リハビリなどの治療を進めていきます。それでも症状が改善せず、患者さまの日常生活に支障をきたすようでしたら、よく説明し手術療法を行っています。

手術ではなるべく患者さまの侵襲が低くなるようにMIST（最小侵襲脊椎安定術）の手技を駆使し、患者さまの体の負担を減らし、回復が早くなるよう心掛けています。

両下肢のしびれや痛み、歩行障害などの症状がある方はぜひ当院に一度受診してください。

「WEB版 みんなの健康講座」も併せてご覧ください。

WEB版 みんなの健康講座

腰部脊柱管狭窄症の診断と治療法





栄養科は病院の6名の管理栄養士による栄養管理部門と、提携業者による食事提供部門で構成されています。管理栄養士は入院患者さんの栄養状態を把握した上で、毎日ベッドサイドに訪問し、治療の一環として、病状や嚥下（飲み込み）機能、食習慣や嗜好などを考慮しながら、ひとりひとりに適切な食事が提供できるよう日々努めています。



栄養食事指導においては、糖尿病などの生活習慣病だけではなく、消化器疾患の治療後や、脳卒中・加齢などにより嚥下機能が低下して食事に工夫が必要な場合、食が細くなり栄養が不足しがちな場合についても「食」と「栄養」の面からサポートを行っています。

管理栄養士には「〇〇を食べてはダメ！」と言われるイメージがあるかもしれませんが、今の生活習慣を尊重しつつ、食事は美味しく楽しいものであるということを念頭において対応することを心掛けています。

食事や栄養面でお困りのことや心配なことがありましたら、入院や外来を問わずお気軽にお声かけください。



## 自己血糖測定器保守点検のご案内

血糖測定器は医療機器です。常に測定結果が正しいものになるよう機器の性能を確認し、不具合がないか確認する保守点検が必要です。

当院で糖尿病治療中の方の自己血糖測定器を保守点検いたします。実施期間内に血糖測定器を院内薬局窓口までお持ちください。

実施期間：2022年8月1日～11月30日 対象：当院から貸出している血糖測定器



## ホームページリニューアルのお知らせ

この度、ホームページをリニューアルいたしました。 <https://www.shinmidori.com/>

今回のリニューアルで、皆さまにとってより見やすく、分かりやすく、スマートフォンからも快適にご利用できるようになりました。

リニューアルに伴い、一部のURLが変更になりましたのでブラウザの「ブックマーク」「お気に入り」などに登録されている場合は新しいURLに登録変更をお願いします。

これからも引き続きご利用の皆さまのお役に立つ情報の提供や、内容充実に努めてまいります。



## 献血ご協力のお願い

血液は人工的に作ることも長期保存することもできません。当日お申し込みできますので、近隣の皆さまも是非ご協力をお願いします。なお、基準により献血をご遠慮いただく場合がございますので、ご了承ください。

日時：2022年8月30日（火）10：00～16：00 場所：当院別館横

協賛：横浜みどりライオンズクラブ



## WEB版 みんなの健康講座バックナンバー ※オンライン配信

- ・ 脱腸 ～意外と多い脱腸～
- ・ 知ろう！学ぼう！考えよう！乳がん
- ・ 骨粗鬆症と腰椎圧迫骨折
- ・ 糖尿病と運動療法
- ・ 病気と思う前に～泌尿器科編①
- ・ 病気と思う前に～泌尿器科編②
- ・ 糖尿病腎症について
- ・ 膝が痛くて手術を受ける患者さまへ
- ・ 40歳過ぎたら一度は大腸内視鏡検査
- ・ 骨盤臓器脱手術（NTR法）について
- ・ 知っておいた方がよい胆嚢の病気
- ・ 怖い病気である急性胆嚢炎について



WEB版  
みんなの健康講座